

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、当期末における要支給額の100%を計上している。

(2) 消費税等の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法を採用している。

無形固定資産・・・定額法を採用している。

2 採用した会計基準

この財務諸表等は、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 令和2年5月15日改正 内閣府公益認定等委員会)及び同運用指針(平成20年4月11日 平成30年6月15日改正 内閣府公益認定等委員会)並びに同実務指針(平成28年3月22日 平成31年3月19日改正 日本公認会計士協会)を採用して作成している。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	10,151,033	1,031,198	0	11,182,231
価格調整積立資産	13,266,249	0	0	13,266,249
建物附属設備	284,570	0	43,780	240,790
什器備品	126,175	0	103,400	22,775
ソフトウェア	6,710,000	0	3,355,000	3,355,000
小 計	30,538,027	1,031,198	3,502,180	28,067,045
合 計	35,538,027	1,031,198	3,502,180	33,067,045

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000		5,000,000	
小 計	5,000,000		5,000,000	
特定資産				
退職給付引当資産	11,182,231			11,182,231
価格調整積立資産	13,266,249		13,266,249	
建物附属設備	240,790	240,790		
什器備品	22,775	22,775		
ソフトウェア	3,355,000	3,355,000		
小 計	28,067,045	3,618,565	13,266,249	11,182,231
合 計	33,067,045	3,618,565	18,266,249	11,182,231

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	919,480	653,939	265,541
什器備品	4,552,940	2,703,072	1,849,868
ソフトウェア	18,727,640	15,372,640	3,355,000
合 計	24,200,060	18,729,651	5,470,409

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表の記載区分
補助金	北九州市	0	1,026,144,100	1,026,144,100	0	
合 計		0	1,026,144,100	1,026,144,100	0	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	3,502,180
合 計	3,502,180